

平成29年7月九州北部豪雨災害への散水車派遣に関する 後方支援について

名古屋国道事務所 保全対策官 林 学

道路に堆積した土砂を撤去し良好な視界と安全な通行を確保するために

福岡県朝倉市における路面清掃作業

- 作業期間：平成29年7月19日～7月21日
- 作業場所：福岡県朝倉市（旧朝倉町付近）
- 派遣車両：散水車（名古屋国道事務所）2台
- 作業員等：TEC-FORCE隊員（職員） 2名
災害協定会社 2班 5名
運転手（連絡車） 1名
- その他：7月22日以降は機械を九州地整に管理
換えし7月28日まで清掃作業を継続



派遣要請から派遣決定まで

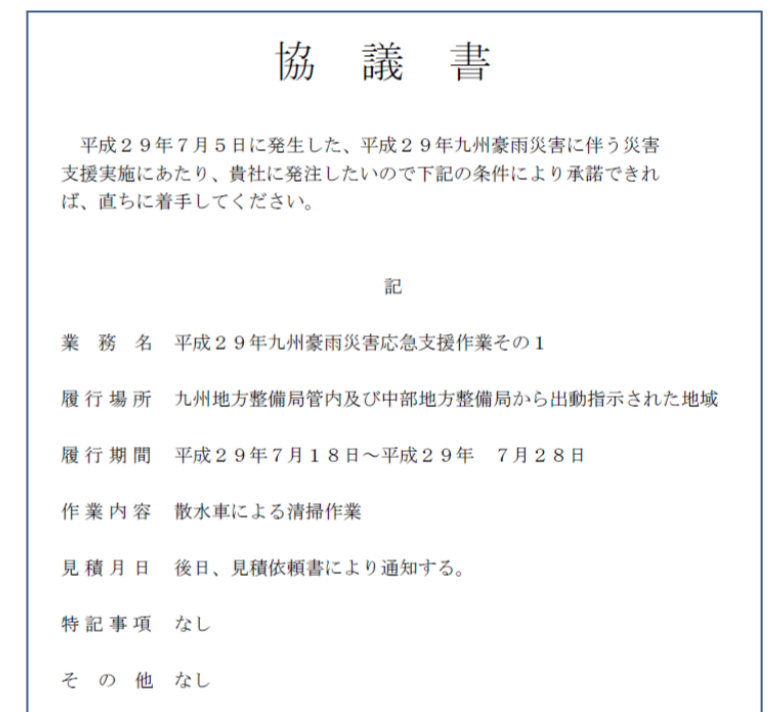
九州地整から散水車の派遣を要請

- ・ 本局から名古屋国道に散水車2台派遣可能か打診
- ・ 災害協定先の協会にオペレーターの派遣を打診
→ 災害協定会社から派遣可能と回答
- ・ 機械を派遣した場合の**名古屋国道の清掃作業への影響**を確認
→ 他事務所からの支援を要請 ※ 浜松から支援
- ・ 現場に応じた機械の性能かどうか
→ 圧力散水可能な機械であることを確認

派遣に向けての準備

派遣決定後、災害協定会社とのやりとり

- ・ 協議書及び承諾書
- ・ 派遣者**名簿**の作成
- ・ 出発式の調整
- ・ 業務内容の説明
※ 安全管理、健康管理も含む
- ・ 後日、**精算に必要な報告書類**作成の依頼
→ 作業日報、各種領収書の写し（燃料費、有料道路利用料、宿泊費）



いざ出発

出発式の様子

- ・ 派遣者に対する支援活動の指示と激励

↓FBでの広報状況



目指す目的地は九州

現地までの運搬

- ・ 名古屋国道事務所～九州技術事務所（集合場所）
移動距離：約840km 移動時間：約12時間
オペレーター2人が交代で運転 ※翌日から作業



平成29年7月九州北部豪雨災害への散水車派遣に関する 後方支援について

名古屋国道事務所 保全対策官 林 学

応急対策班の活動状況

路面清掃作業の状況



←車両前方からの圧力散水により土砂を洗い流している
※ 圧力散水の場合、水がすぐになくなるので近くに給水場が必要

↓清掃後の状況



↓人力による清掃も実施



活動状況中の対応

活動状況の把握と長期化への対応

- ・テック隊員を通じ、活動状況と派遣しているオペレータの健康状況の把握
→ 現地も混乱していて細かな情報がなかなか入ってこず苦労。
- ・支援が長期化する場合の検討
→ オペレータの交代要員の準備
- ・名古屋国道の清掃作業への影響
→ 作業工程変更の検討

支援完了に向けて

支援完了後の帰還にむけた調整

- ・支援終了時期の把握
→ 中部地整としての活動は7月21日で終了
1班は帰還し、1班は残留して28日まで継続
- ・帰りの交通手段、機械の搬送方法の調整
→ 1台は帰還するオペレータが陸送
残留した1台は九州地整手配で船舶輸送及び陸送
- ・帰還後、浜松河川国道から支援を受けていた散水車を返却

支援完了後の様々な事務手続き

予算要求と積算・契約

- ・予算要求
→ 協力会社からの見積に基づき概算金額を算出
- ・特命随意契約締結
→ 作業報告書に基づき積算

機械の管理換手続き

- ・名古屋国道と九州地整の事務所
- ・浜松河川国道と名古屋国道

感謝状の伝達

中部地方整備局長からの感謝状授与

- ・事務所長が災害支援業務に従事した会社に出向いて感謝状を伝達
※ 後日、ホームページ
FBで広報した



まとめ

TEC-FORCE活動を下支えするために

- ・応急対策班が活動するために
災害協定会社の協力が不可欠
- ・通常業務継続への対応
工程の変更や他事務所からの支援の検討
- ・広報活動
記者発表、ホームページ、フェイスブック等々
- ・さまざまな事務手続き
協議、予算要求、積算、契約、管理換